

令和4年3月19日

かとう内科並木通り診療所
院長 加藤 恒夫

かとう内科並木通り診療所 入院病棟における

新型コロナウイルス感染者発生と対応について

平素より、かとう内科並木通り診療所（以下、当院）にご高配賜り御礼申し上げます。表題の件につきまして、以下のとおりご報告致します。

【経過】

令和4年3月19日、当院の入院病棟を担当している職員1名に新型コロナウイルスへの感染が確認されました。

感染の発端は、3月14日に当該職員と接触のあった外部の者に感染を疑う症状があることが報告され、続けて当該職員に発熱等の症状が現れたことからPCR検査を行い、本日陽性を確認しました。本職員は、16日以降は自宅にて療養しています。

当院では現在、これまでの出勤状況から接触の可能性がある職員および病棟に滞在中の患者様について抗原検査・PCR検査を行い、感染状況を確認しているところです。本検査の結果が判明するまでは、入退院およびショートステイの利用に伴う入退所を中止し、感染拡大の防止に努めます。

本件の経過は状況が判明し次第、続報にて速やかにご報告致します。

今後も、当院を皆様に安心してご利用頂けますよう、引き続き徹底した感染対策を実施してまいりますので、何卒ご理解とご協力をお願い申し上げます。

以上